

【講義の日時と内容】 別紙に記載された時間割も参照ください。

e 印のついた講義については、eラーニングを実施するものです。 なお、無印の講義につきましても、eラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、eラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ずこのページでeラーニング実施の有無を確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なお、eラーニングのマーク表記については、下の「eラーニングの分類に関する説明」を参照してください。

講義番号	日時・時限	講師	講義内容
e マーク			
1.	eJ-L 6月 9日(火) 6時限	嶋村(形態形成)	神経誘導
2.	6月16日(火) 6時限	嶋村(形態形成)	脳原基の領域化
3.	6月23日(火) 5時限	嶋村(形態形成)	領域特異的な組織構築
4.	eE-0 6月30日(火) 5時限	玉巻(脳回路)	神経回路素子として働く神経細胞
	eJ-0		
5.	7月 7日(火) 5時限	宋(知覚生理)	活動電位
6.	eJ-L 7月14日(火) 5時限	宋(知覚生理)	シナプスとシナプス伝達
7.	eJ-L 7月21日(火) 5時限	宋(知覚生理)	神経伝達物質
8.	7月28日(火) 5時限	池田(脳機能)	精神症状の多面的研究アプローチ
9.	eJ-L 8月 4日(火) 5時限	玉巻(脳回路)	神経回路機能のアミンニューロンによる調節
10.	eJ-L 8月18日(火) 5時限	玉巻(脳回路)	大脳皮質の神経回路
11.	eJ-L 8月25日(火) 5時限	玉巻(脳回路)	神経回路より生じる精神活動
12.	eJ-L 9月 1日(火) 5時限	宋(知覚生理)	シナプス可塑性
13.	9月 8日(火) 5時限	藤瀬(脳機能)	神経伝達物質と精神症状
14.	9月15日(火) 5時限	池田(脳機能)	高次脳機能障害の神経基盤
15.	<del>9月29日(火) 5時限</del>	<del>池田(脳機能)</del>	<del>認知症の神経基盤(休講)</del>

【参考】シラバス 19 ページ抜粋

## 2) eラーニングの分類に関する説明

eラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の6種類が、ありますので注意してください。

eラーニングコンテンツに利用されている言語による分類

eE: 英語で作成されたeラーニングコンテンツ

eJ: 日本語で作成されたeラーニングコンテンツ

eEJ: 英語と日本語を混ぜて作成されたeラーニングコンテンツ

eラーニングコンテンツの講義への利用法による分類

-0: 対面講義を実施することなく、eラーニングでのみ開講する講義

-L: 対面講義が主体で講義を受講できない学生に対して、補講としてeラーニングの受講を認める講義

日本語のeラーニングコンテンツしか利用可能でない、eJ-0およびeJ-Lの講義については、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、英語(+日本語)による対面講義が実施されます。この対面講義は収録されて、将来eEあるいはeEJとして利用されることがあります。

eラーニング分類の例示

eJ-Lとは、対面講義を受講することを原則とするが、受講できない場合は、日本語で作成されたeラーニングコンテンツを補講として受講できる講義を意味します。なお、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、対面講義は英語(+日本語)で実施されます。